

本庄市公共施設マネジメント白書



※写真は、左上より、図書館、市役所、市民文化会館、本庄総合公園体育館（シルクドーム）、児玉文化会館（セルディ）、児玉総合公園体育館（エコーピア）。

平成 26 年 3 月
本 庄 市

はじめに

平成18年1月10日に旧本庄市と旧児玉町の合併により「新本庄市」が誕生しました。新本庄市発足により、旧市町でそれぞれに整備を進めてきた公共施設を数多く保有することになり、施設機能の重複や偏りが見受けられます。また、建築後30年以上を経過した公共施設が半数を超えていることから、近年、老朽化が進行し維持管理にかかる費用も増加傾向にあり、今後、その老朽化がさらに進展し、公共施設の多くが大規模な改修や更新時期を迎え、市の財政にとって大きな負担となっていくことが予想されます。



一方で、近年、人口減少や少子高齢化が進み、税収の減や扶助費の増大など、厳しさの続く財政状況下において、現在の公共施設の全てを維持し続けることは困難な状況であり、施設の総量を抑制していくことは避けて通れない状況にあります。

こうした様々な状況を踏まえ、市が所有する施設の現状について、分析を行うとともに課題を整理し、本庄市総合振興計画後期基本計画（平成25年3月策定）に掲げる重点的な取り組みの一つである「公共施設の適正な配置」について、市民の皆様と共に考えるための基礎資料として、この「公共施設マネジメント白書」を作成しました。

今後は、この公共施設マネジメント白書をもとに、将来にわたって維持可能な施設の規模を定め、施設を通じた行政サービスの維持・向上のための最適な施設配置や効率的な管理運営の指針となる公共施設再配置計画を策定していく予定です。

皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます。

平成26年3月

本庄市長

吉田信解

【目 次】

第1章 本庄市の概況・特性	1
1. 市の概況	1
2. 人口・世帯数等の推移	2
(1) 総人口・世帯数の推移	2
(2) 年齢別人口の推移	4
(3) 世帯家族類型別世帯数の推移	5
(4) 社会増加率・自然増加率の推移	7
(5) 夜間人口・昼間人口の推移	7
(6) 通勤・通学流動の推移	8
(7) 児童・生徒数の推移	8
(8) 保育所待機児童数の推移	9
3. 将来人口の見通し	10
4. 市域の特徴	11
5. 市の財政状況	12
(1) 歳入・歳出の推移	12
(2) 財政の見通し	13
第2章 本庄市の公共施設の概況	14
1. 対象施設	14
2. 施設の立地状況	15
3. 施設の老朽化の状況	18
4. 施設の利用の状況	19
5. 施設の維持管理・運営の状況	20
6. 管理運営主体（指定管理者制度の導入状況）	21
7. 低・未利用地の状況	22
第3章 施設の実態把握・分析	24
1. 施設種別の実態把握・分析	24
(1) 公民館	26
(2) 市民活動施設	33
(3) 文化施設	38
(4) スポーツ施設	43
(5) 産業振興施設	47
(6) 図書館	52
(7) 資料館等	55

(8) 学校.....	59
(9) 保健・福祉関連施設.....	64
(10) 保育所.....	67
(11) 児童施設.....	70
(12) 庁舎等.....	73
(13) 防災施設.....	76
(14) 市営住宅.....	79
(15) その他施設.....	84
2. 地域別の実態把握・分析.....	87
(1) 本庄北地域.....	88
(2) 本庄南地域.....	94
(3) 児玉北地域.....	100
(4) 児玉南地域.....	105
3. 施設の将来的な維持・更新に係る見通し.....	109
(1) 将来推計（概算）の算定条件.....	109
(2) 将来推計（概算）の算定結果.....	110
第4章 公共施設の課題と今後のあり方.....	111
1. 公共施設の課題と改善の方向性.....	111
(1) 財政負担の縮減に向けた取り組み.....	111
(2) 市民の安全性確保.....	111
(3) 施設サービスの効率化と質の向上.....	112
2. 今後の取り組み.....	113
参考資料.....	114
用語説明.....	114